

令和 6 年度 事業経過報告

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

当会は昭和 3 年 4 月 2 日に「社団法人 大日本陰陽会」を設立許可（民法第 34 条 水野錬太郎文部大臣）され、昭和 17 年「社団法人 大日本易道会」と改称し、昭和 24 年「社団法人 全日本易道学会」と改称の後、昭和 33 年 4 月 22 日に定款の一部変更とともに「社団法人 日本易学連合会」に改称するという経緯をもち、今年で社団法人設立から 97 年を迎えました。

平成 25 年 4 月 1 日公益社団法人設立となりました。令和 7 年度も公益認定に相応しく社会の信用・信頼に応える法人として、より広く門戸を開き公益性を取り入れた研修会、講演会、連続講座、講習会、鑑定会（ボランティア、チャリティ含む）、寄付金増額や当会の認知度向上のほか、易学の発展に資する事業を計画し、活動していきます。また、懇親会は講師の先生や会員相互の交流を図る目的で開催します。

定款第 2 章／第 4 条及び第 5 条に則り、下記の事業経過を報告します。

1. 本部行事の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけます。本部では総会・慰霊祭・シンポジウム・各種研修会・講演会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。また、易学とそれに関わる学問の価値の啓発、鑑定士活動全般にわたるコンプライアンスの指導なども目的とし開催いたしました。各種行事等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的としています。

1. 本部 通常総会

① 第 96 回通常総会

期 日 令和 6 年 5 月 13 日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

出席者 会員 27 名・委任状出席 230 名 合計 257 名

内 容 令和 5 年度事業経過報告、令和 5 年度理事会議案事項報告、令和 5 年度収支計算書承認、令和 5 年度財務諸表承認、監査報告。令和 6 年度事業計画案報告、令和 6 年度予算案報告。
会員に向け会場の様子をオンラインで配信しました。

② 令和 6 年度「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和 6 年 5 月 13 日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

内 容 入門課程修了証授与者（令和 6 年上期 3 名）、入門課程修了証授与式参加者 0 名。欠席者 3 名の賞状は自宅へ郵送。認定鑑定士章貸与者（令和 6 年上期 2 名）、認定鑑定士章貸与式参加者 2 名。

③ 第 96 回通常総会後の懇親会

期 日 令和 6 年 5 月 13 日（月）

場 所 明治記念館 孔雀の間 東京都港区元赤坂

出席者 会員 27 名・来賓 8 名 合計 35 名

内 容 会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を深めました。交流のある他会の先生方もお招きし、易学団体同士の交流も深めました。

2. 本部 先師先哲慰霊祭

① 第 96 回 陰陽道先師先哲慰霊祭

期 日 令和 5 年 10 月 15 日（火）

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂 東京都文京区大塚

仏式・護国寺 本殿（貫首含め 15 名の僧侶にて読経）

神式・護国寺境内慰霊碑前（相模國一之宮・寒川神社 禰宜、権禰宜にて祝詞奏上）

出席者 会員 27 名・ご遺族列席者 0 名 合計 27 名

内 容 全国より護国寺に集まった会員が先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げました。自らの一年間の行為を省みるとともに、ご遺族の方にご逝去された先生方の生前ご活躍などをお伝えする機会となりました。

② 令和6年度「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年10月15日（火）

場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚

内 容 入門課程修了証授与者（令和6年下期4名）入門課程修了証授与式参加者0名。欠席者4名の賞状は自宅へ郵送。認定鑑定士章貸与者（令和5年下期0名）、認定鑑定士章貸与式参加者0名。

③ 先師先哲慰霊祭時講演会

期 日 令和6年10月15日（火）

場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚

講 師 真光尚道先生（護国寺教化部長）

演 題 「巡礼・遍路のすすめ」

出 席 者 会員27名 合計27名

内 容 巡礼とお遍路、辺地、霊場と札所、納札と納経、御朱印等について色んな資料や写真を元に説明していただき興味深く聞かせていただきました。

④ 先師先哲慰霊祭後の懇親会

期 日 令和6年10月15日（火）

場 所 護国寺・本坊書院 東京都文京区大塚

出 席 者 会員24名 合計24名

内 容 法事の精進落としにあたり、先師先哲の慰霊と感謝を捧げ、会員がその志を受け継ぐための再確認の機会となりました。

3. 本部 シンポジウム

第11回シンポジウム

期 日 令和6年7月21日（日）

場 所 ふれあい貸し会議室渋谷 No89 東京都渋谷区渋谷

講 師 梅垣友一郎先生（ミツワ梅垣薬局4代目・薬剤師）

演 題 『易学と養生』～相術としての望診法と鑑定に活かす養生指導～

出 席 者 会員33名・一般他26名 合計59名（オンライン受講含む）

内 容 「東洋医学」と「西洋医学」について、「先天の精」と「後天の精」について、養生について、五行と五臓について、不調改善における実践的な考え方、現場で最も重要な「問診」、不調のご相談例、セルフチェックの実践について丁寧にご説明していただきました。

4. 本部 焼納祭

第17回認定鑑定士章焼納奉告祭

期 日 令和6年11月13日（水）

場 所 相模國一之宮・寒川神社拝殿 神奈川県相模原市宮山

対 象 者 認定鑑定士章返納会員

出 席 者 会員（理事含む）12名

内 容 認定鑑定士章（木札）返納13枚に対し、感謝を込めてお焚き上げを行いました。

5. 本部 勉強会

易学関連業界研修会

期 日 令和6年4月16日（火）

場 所 衆議院第一議員会館 東京都千代田区永田町

講 師 消費者庁消費者政策課、国民生活センター 相談情報部

演 題 「消費者契約法の改正について」、「占いサイトに関する消費生活相談の動向について」

出 席 者 占術団体の役員と当会の役員合計18名

内 容 消費者庁から職員と、消費者庁（経済産業省）と関係した国会議員を招聘し、現在の日本社会における消費者問題について学び、占術団体との連携を深めました。

2. 支部報告会・研修会・講演会・講習会等の開催

各支部では、研修会・講演会・連続講座・講習会等を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。これらの活動は、易学とそれに関わる学問の価値の啓発や、公益法人の鑑定士に相応しい易学に基づく指導力の向上も目的として開催いたしました。

1. 北海道支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月21日（日）13時30分～16時30分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 松本哲生先生
演 題 「神仏の祀り方・墓相」
出 席 者 会員10名・一般11名 合計21名
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。先祖は家系を繋ぐための努力を怠らないが故に、いま私達が生きている。それが命の重みです。お墓の建て方や墓まいりの作法について教えていただきました。他では聞けない深い内容でした。

② 秋季研修会

期 日 令和6年9月8日（日）14時00分～16時00分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 仁科朱陽先生
演 題 「1. 一桁霊数 幼年期 2. 周易 成卦主について」
出 席 者 会員11名・友の会2名・一般6名 合計19名
内 容 幼年期の霊数の出し方とその見方、霊数が回座している宮、天道、暗剣、破が付いている宮から個性の読み取り方とアドバイスの仕方を教えていただきました。周易では六十四卦の成り立ちから占例も交えて易の見方・心得についてお話をいただきました。

2. 東京支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月15日（月）13時30分～16時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 出口清明先生
演 題 手型学の世界～西洋手相学と心理学研究からの考察～
出 席 者 会員24名（うちオンライン参加9名）・一般18名 合計42名
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。出口先生に手型学の系譜、フレッド・ゲッティングスの手型学の特徴（四大元素）、ハーマンモデル、二本指の法則による職業鑑定への応用と手型学の歴史から応用まで教えていただきました。

② 秋季研修会バス日帰り旅行

期 日 令和6年11月15日（金）
場 所 日光周辺（日光 星の宿、日光東照宮客殿・新社務所、日光東照宮美術館、日光田母沢御用邸記念公園）
出 席 者 会員11名・一般3名 合計14名
内 容 星の宿では日本庭園に綺麗な紅葉を眺めながらゆば料理を堪能できました。日光東照宮の客殿・新社務所では建築家、丹下健三氏の作品で、東照宮という歴史ある場所にマッチする外観と大胆な内装を案内していただきました。日光東照宮美術館は日光東照宮旧社務所・朝陽閣で、内部の杉戸絵・襖絵・障壁画並びに額、軸物等数百五十点の作品を観ることができました。日光田母沢御用邸は、皇太子嘉仁親王（大正天皇）の御静養地であり、饗宴に使用された部屋や天皇陛下が公式の謁見を行った部屋等を観ることができました。

③ 冬季研修会

期 日 令和6年12月12日（木）13時30分～15時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 羽田昌仙先生
演 題 実占における手相鑑定の要点
出 席 者 会員21名（うちオンライン参加7名） 合計21名

内 容 木星丘、土星丘、太陽丘、水星丘、金星丘、月丘、第一火星丘、第二火星丘、火星平原、地丘などの丘についての説明があり、次に7種類の手形についての説明がありました。さらに手と指についての説明、感情線、頭脳線（知能線）、運命線についての説明と金運、仕事運、恋愛運、ギャンブル運、病気の兆候についてや参加者からの質問に答えていただきました。

④ 新春研修会

期 日 令和7年2月9日（日）14時00分～15時00分

場 所 神田神社（神田明神） 東京都千代田区外神田

講 師 宗教法人神田神社 禰宜 岸川雅範先生

演 題 「神田明神について」

出 席 者 会員20名・一般5名 合計25名

内 容 節分祭についてのお話で、「追難（ついな）」という古代の儀式が取り入れられていることを教えていただきました。また、雛祭りについてのお話の中で、ルーツは人形に罪や穢れを移して川や海に流す「流し雛」や「立ち雛」にあり、雛人形の原型は、人の身代わりとなる「形代（かたしろ）」で人々は、人形に自分の罪や穢れを移し、川や海に流すことで厄払いを行ったと教えていただきました。

3. 中部支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年6月8日（土）14時30分～16時30分

場 所 名古屋ウイंकあいち（愛知県産業労働センター）1310号 愛知県名古屋市中村区名駅

講 師 マダム飛龍先生

演 題 「周易」～重卦の実占方法～

出 席 者 会員14名・一般6名 合計20名

内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。研修会では、周易について基本的な説明からはじまり、結婚についての占断法を詳しく教えていただきました。特に重卦についての説明を詳しくしていただき、六十四卦全ての解説をしていただきました。周易だけではなく、誕生日の十干十二支を使って個々の適応能力を知る占断方法も教えていただきまして、表を使った実践方法は大変興味深く学ぶことができました。

② 秋季研修会

期 日 令和6年11月9日（土）14時30分～16時30分

場 所 名古屋ウイंकあいち（愛知県産業労働センター）1310号 愛知県名古屋市中村区名駅

講 師 松本哲生先生

演 題 「干支九星」～四盤鑑定実占法～

出 席 者 会員17名・一般5名 合計22名

内 容 干支九星の原書となった書籍の紹介が多数ありました。一般に広がっている九星気学と干支九星の違いについての説明があり、十干十二支を入れた干支九星の判断は、深い読解力が必要であることを学びました。実際に鑑定された方の例題を年盤・月盤・日盤・時盤の四盤を使った鑑定方法は、とても分かり易く学ぶことが出来ました。

4. 京滋支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月21日（日）14時00分～16時00分

場 所 京都経済センター 京都府京都市下京区函谷鉾町

講 師 五行推命学研究会会長 中島学先生

演 題 四柱推命に於ける五行の活用ー組み合わせとバランスで読む推命法ー

出 席 者 会員31名（うちオンライン参加8名）合計31名

内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。四柱推命の「時柱」の重要性と理由を長年の経験と実績からお話いただき、時柱は1/4の柱にすぎませんが、年柱・月柱の運氣や事象に、生時の柱が運命を分けることもあるとのこと。また命式で個性をみるのは①は月柱、②は時柱、③は年柱とし、特に②は根が深い柱なので重視することを大谷翔平氏の命式を例に安田式五行図で解説いただきました。

② 京滋支部鑑定会

期 日 令和6年4月28日(日) 11時00分～16時00分
場 所 古川町商店街内「アカデミア」2階
講 師 京滋支部会員
演 題
出 席 者 京滋支部会員 11名
内 容 京都・古川町商店街の「ランタン祭り」に、占い体験会として参加させていただき、一般の方々に占いを体験いただき、公益社団法人日本易学連合会の広報活動の一環としても役立てる目的で開催しました。

③ 京滋支部鑑定会

期 日 令和6年6月16日(日) 11時00分～16時00分
場 所 ゼスト御池地下街 河原町広場
講 師 京滋支部会員・近畿支部会員・山陽支部会員
演 題
出 席 者 京滋支部会員 13名 近畿支部会員 2名 山陽支部会員 1名
内 容 一般の方々に占いを体験いただき、公益社団法人日本易学連合会の広報活動の一環としても役立てる目的で開催しました。当日は能登半島震災復興支援として鑑定料の一部を募金いたしました。

④ 秋季研修会

期 日 令和6年10月27日(日) 14時00分～15時30分
場 所 京都経済センター 京都府京都市下京区函谷鉾町
講 師 中島玄創先生
演 題 タロットの魅力 PARTⅡ「逆位置鑑定について」
出 席 者 会員 23名(うちオンライン参加3名) 合計 23名
内 容 昨年度に引き続き、78枚のカードによるタロット占いの基礎的な占術法、カードが伝えるメッセージの読み解き方などをお話いただきました。今回はカードの逆位置の鑑定について先生の長年の経験を基にした見解を織り交ぜてのご紹介で、最後に4枚のカードを出して鑑定するフォー・カード・スプレットという具体的な方法を解説いただきました。

⑤ 京滋支部鑑定会

期 日 令和6年11月10日(日) 11時00分～16時00分
場 所 ゼスト御池地下街 河原町広場
講 師 京滋支部会員・近畿支部会員
演 題
出 席 者 京滋支部会員 14名 近畿支部会員 1名
内 容 一般の方々に占いを体験いただき、公益社団法人日本易学連合会の広報活動の一環としても役立てる目的で開催しました。当日は能登半島震災復興支援として鑑定料の一部を募金いたしました。

⑥ 京滋支部鑑定会

期 日 令和7年2月16日(日) 11時00分～16時00分
場 所 ゼスト御池地下街 河原町広場
講 師 京滋支部会員・近畿支部会員
演 題
出 席 者 京滋支部会員 12名 近畿支部会員 2名
内 容 一般の方々に占いを体験いただき、公益社団法人日本易学連合会の広報活動の一環としても役立てる目的で開催しました。当日は能登半島震災復興支援として鑑定料の一部を募金いたしました。

5. 近畿支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月14日(日) 13時00分～16時00分
場 所 国民会館 大阪府大阪府中央区大手前
講 師 中東弘宮司(河内の国一宮 枚岡神社宮司)
演 題 『頭幽一如』

出席者 会員 35 名（オンライン参加含む）・一般 14 名 合計 49 名
内 容 令和 5 年度事業報告・決算報告、令和 6 年度事業計画・予算案等の報告。神話から見える日本の文化や祖先の心を学ぶことができる。私たちが生きて見える世界（顕界）と御霊の世界である見えない世界（幽界・霊界）が一体であり、見えない世界こそがこの現実の世界の根源であるとご先祖に対するこころの持ち方、この世に生をうける前、誕生してから心の修行を神話で教えていただきました。

② 秋季研修会

期 日 令和 6 年 9 月 22 日（日）13 時 30 分～16 時 00 分
場 所 国民会館 大阪府大阪市中央区大手前
講 師 梅垣友一郎先生（ミツワ梅垣薬局 4 代目・薬剤師）
演 題 『易学と養生』～相術としての望診法と鑑定に活かす養生指導～
出席者 会員 31 名（オンライン参加含む）・一般 18 名 合計 49 名
内 容 当会 7 月シンポジウムで語られた内容を少しリメイクし、東洋医学、五行説、木火土金水の体の特徴、病気の原因などをご説明。現場で最も重要な「問診」そして「望診」「聞診」「切診」の紹介。不調の相談例から漢方薬や食生活習慣の改善など多岐にわたり、ご指導、食生活改善は全員が反省したようです。

③ ボランティア鑑定会 公益社団法人 大阪聴力障害者協会主催 全大阪ろうあ者文化祭

期 日 令和 6 年 10 月 20 日（日）11 時 00 分～15 時 00 分
場 所 大阪長居障害者スポーツセンター 大阪府大阪市東住吉区長居公園
主 催 公益社団法人 大阪聴力障害者協会
出席者 鑑定士 5 名・世話役 2 名 合計 7 名
内 容 5 名の鑑定士が手話を通じお一人 500 円 15 分で鑑定。今年は 60 名鑑定、3 万円の中から交通費を引いた 25000 円を寄付いたしました。顔なじみの方も増え、活気ある鑑定会でした。鑑定力を磨くため新しく木札貸与者にも参加いただき、よい経験になったとの感想でした。

④ 近畿支部勉強会

期 日 令和 6 年 4 月 20 日（土）～ 10 時 00 分～11 時 30 分
場 所 大阪市立社会福祉センター 大阪府大阪市天王寺区東高津町
講 師 朱麗華先生
演 題 九星気学 月 1 回（初級・中級・上級）
出席者 会員 5 名 合計 5 名
内 容 当会員からの希望によりテストケースとして継続・会員減をなくし易学の知識を高めること、四柱推命を学んでおられる方が圧倒的に多いなか九星気学で実践に役立つように教えています。一般の方の参加も受け入れ当会入会を希望される方が増えるように期待します。

⑤ ろうあ大阪新聞（毎月の運勢欄）執筆

期 日 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月まで
主 催 公益社団法人 大阪聴力障害者協会
演 題 月刊誌「ろうあ大阪」毎月の運勢担当（運勢、金運、健康、ラッキーアイテム）
内 容 「ろうあ大阪」新聞に運勢欄が出来て 4 年目に入ります。3 名の鑑定士の先生が原稿執筆協力です。現在 3 人目の先生です。読者の方からも喜んでいただいているとお聞きしています。読者の年代層が広いですがよい勉強になります。

6. 山陽支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和 6 年 5 月 26 日（日）13 時 10 分～15 時 40 分
場 所 ダイワロイネットホテル姫路 兵庫県姫路市駅前町
講 師 仁科朱陽先生
演 題 「ひと桁霊数」で簡単に個性を知る
出席者 会員 22 名（うちオンライン参加 6 名） 合計 22 名
内 容 令和 5 年度事業報告・決算報告、令和 6 年度事業計画・予算案等の報告。万年暦が手元になくとも生年月日からスピーディに「ひと桁霊数」を出し自分の個性と相手の個性を知り、営業や鑑定に活用する方法を学びました。

② 秋季研修会

期 日 令和6年11月17日（日）13時30分～15時30分
場 所 カンファレンス21（福山会議室） 広島県福山市宝町
講 師 松村佳扇先生
演 題 天運を知る裏気学の世界
出 席 者 会員18名（うちオンライン参加4名） 合計18名
内 容 生年月日と姓名の数字から破戒命数を知る事で個人の天運を導き出し運命改善の方法を探り、現在発生している事象と照らし合わせて、多くの事を学びました。

3. 出版事業部

① 「開運実占手帳」頒布

期 日 令和6年7月販売
内 容 第16回目になる当会監修の手帳頒布は、会員からの意見を取り入れ改良を重ねて使いやすくし、令和6年度版に引き続き作成致しました。鑑定に必要な東洋占術と西洋占術の基礎知識を網羅し、令和7年度版暦・周易（易経）・断易（五行易）・相学（人相・家相・手相）・気学（方位学）・四柱推命・算命学・姓名判断・奇門遁甲・納音の運勢・十二星座・タロット等、一冊で鑑定及び勉強に役立つ手帳です。携帯に便利で一年間利用できる手帳として好評を得ることが出来ました。また、会員及び希望者だけではなく、易学図書を専門に販売している書店でも販売し好評でした。

② 寒川神社発行「さがみ暦」

期 日 令和6年6月までに作成
内 容 当会と関係の深い、相模國一之宮・寒川神社が発行する「さがみ暦」の中の運勢欄を担当することにより、易学で使用する暦を世の中に普及できました。また、寒川神社で頒布する暦を通して、日本の文化の在り方を社会に示すことにもつながりました。

③ 「定年時代」運勢欄担当

期 日 令和6年1月～令和6年12月まで
場 所 関東方面（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城）
講 師 朱麗華先生
演 題 令和6年1月号からの九星運勢欄。本部からの依頼。
内 容 朝日新聞の購読者に対して月2回届く、アクティブシニアの応援誌「定年時代」に記載される運勢欄の執筆を担当することになりました。購読者からの質問・問い合わせ・鑑定依頼もあり好評を得たことは、応援誌を通じて当会のPRにつながりました。

4. 鑑定事業部

① 認定鑑定士取得者による鑑定会

期 日 随時
場 所 日易連 317号室他
出 席 者 日易連認定鑑定士
内 容 本部事務所に問い合わせされた鑑定希望者を、認定鑑定士取得者が適切かつ親切に鑑定をして、お客様に喜ばれました。今年度は7件の鑑定依頼がありました。

② ボランティア鑑定会「開所20周年記念イベント」

期 日 令和6年4月29日（月・祝）
場 所 埼玉県聴覚障害者情報センター 埼玉県さいたま市浦和区
主 催 一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会
出 席 者 日易連認定鑑定士と会員 10名参加
内 容 鑑定料500円で57名鑑定
売り上げからスタッフ交通費を引いた金額の半分¥11,250を寄付しました。

③ ボランティア鑑定会 「耳の日記念文化祭」

期 日 令和7年2月22日（土）、23日（日）
場 所 東京都障害者福祉会館 東京都港区芝

出席者 日易連認定鑑定士と会員 各日 10 名参加（鑑定士 6 名、受付 4 名）延べ 20 名
内 容 鑑定料 500 円で 140 名鑑定（22 日 68 名、23 日 72 名）
売り上げからスタッフ交通費を引いた金額の半分 ¥25,000 を寄付しました。

④ ボランティア鑑定会「ふれあい耳まつり」

期 日 令和 7 年 3 月 9 日（日）

場 所 江戸川区東部区民館 東京都江戸川区中央

出席者 日易連認定鑑定士と会員 8 名参加（鑑定士 5 名、受付 3 名）

内 容 鑑定料 500 円で 70 名鑑定

売り上げからスタッフ交通費を引いた金額の半分 ¥13,500 を寄付しました。

5. 検定事業部

① 周易検定試験受験者の為の講習会

期 日 令和 6 年 10 月 6 日（日）

内 容 開催は中止となりました。

② 周易検定試験（初級）

期 日 令和 6 年 11 月 3 日（日）

内 容 開催は中止となりました。

6. 総務部

1. 占術団体との交流

占術団体として影響力のある組織、日本占術協会と東洋運勢学会との交流を深めることは、当会及び日本社会にとって意義あることと考えます。

① 占術団体との交流 日本占術協会 50 周年式典

期 日 令和 6 年 10 月 8 日（日）

場 所 椿山荘東京 東京都文京区関口

出席者 寫理事長、朱副理事長、藤懸副理事長、出口専務理事、恵本庶務理事、文屋顧問

内 容 他占術団体が主催する式典に参加し、交流を行いました。

② 占術団体との交流 日本占術協会 シンポジウム

期 日 令和 6 年 10 月 13 日（日）

場 所 北とぴあ 東京都北区王子

出席者 出口専務理事、恵本庶務理事、健友会計理事、文屋顧問

内 容 他占術団体が主催するセミナーに参加し、交流を行いました。

③ 占術団体との交流 東洋運勢学会 懇親会

期 日 令和 6 年 12 月 1 日（日）

場 所 浅草ビューホテル 東京都台東区西浅草

出席者 藤懸副理事長、出口専務理事、恵本庶務理事

内 容 他占術団体が主催するセミナーと懇親会に参加し、交流を行いました。

7. 機関誌部

奇数月（隔月）に会員・友の会会員・他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部及び支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事等を掲載しました。また、「日本易道タイムス増刊号」の記事選定・校正・発刊業務を行いました。

① 「日本易道タイムス」

期 日 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月（奇数月に発刊）

内 容 奇数月（隔月）に会員・友の会会員、他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部および支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事などを掲載します。月運執筆者は 5 月号より近畿支部、辻田秀零先生に交替しました。

② 「日本易道タイムス増刊号」（秋号）

期 日 令和6年4月～令和7年3月（10月に発刊）
場 所 原書房・鴨書店・中尾書店（販売） 国立国会図書館（寄贈）
内 容 当会が主催する大学でのシンポジウムや研修会・講演会（大学教授・専門家など）での講義内容を編集し、小冊子として発行した。販売は原書房・鴨書店・中尾書店。国立国会図書館に寄贈。当会の認知度向上と易学・観相学を中心に学術化を推進し社会に普及。

8. 組織部

会の運営や事業のすべてにかかわる部門ですので、本部と各理事・支部長・担当者等の間で事がスムーズに運ぶよう働きました。また、入退会希望者の書類受付・審査・理事会承認等の手続き全般に関する事をしました。

9. 倫理部

規則と規律の中にこそ和と輪ができ、社会の一員として責任ある行動を取り、正直で恥じることなく社会に貢献することを心がけました。当会に所属する会員が倫理規程に違反するときは、会則に従って審議され処分を受けることになります。倫理規程の制定目的は会員の倫理規範の向上にあります。

- ① 会員名簿を更新掲載
- ② ホームページ毎月の更新業務及び各欄の見直し、修正など
- ③ 各支部会員のHP、名刺など、倫理規程に照らし調査
- ④ インターネット広告掲載規制と倫理懲戒規定の見直し

毎月のホームページの見直しと更新処理をしました。当会が定める会則に従い違反行為とみなされる方を皆様の協力に基づき調査しました。確認後、個々に通達しました。

10. 認定鑑定士部

当会には「入門課程修了証」と「認定鑑定士章」という資格を認定する制度があり、会員はそれぞれに質の向上を計り、それを目指しています。資格の取得に際しては試験や論文提出の義務があり、それを満たした会員に「入門課程修了証」は授与、「認定鑑定士章」は貸与の決まりがあります。様々な理由で退会した時は、「認定鑑定士章」は返却されなければなりません。返却された「認定鑑定士章」は寒川神社で焼納奉告祭としてお焚き上げを行っています。また、木札と称されている「認定鑑定士章」は、昭和40年頃は文部省許可と記された経緯があります。

1. 本部「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年5月13日（月）
場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂
内 容 入門課程修了証授与者（令和6年上期）3名（賞状は自宅へ送付）
認定鑑定士章貸与者（令和6年上期）2名（貸与式参加者2名）
*試験日は東西共に3月16日（土）13時00分～

2. 本部「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年10月15日（火）
場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚
内 容 入門課程修了証授与者（令和6年下期）4名（賞状は自宅へ送付）
認定鑑定士章貸与者（令和6年下期）0名（貸与式参加者0名）
*試験日は東西ともに8月17日（土）13時00分～

以上